

国交省

建設業の国際競争力強化

人材育成支援事業を開始

国土交通省は、国内建設業の国際競争力強化に向けた人材育成の支援に乗り出す。海外進出を希望する企業に対し、12月中旬にも海外建設工事に精通した専門家などによる相談を始める。また、セミナーも開催し、海外建設市場に対応できる人材を育成、強化する。同省が建設業の海外進出支援として具体的な人材育成事業を実施するのは初めて。必要な知識やノウハウの供給により人材不足を解消し、建設業の海外進出を積極的に後押しする。

人材の育成支援は、種業務を実施する。事業報告する。

「国際建設市場対応人材育成支援事業」として12月30日まで、受託者設企業には国際建設市場に不足する人材が不足するセミナーは、東京や大阪などの大都市で複数回

管理、地元対策など、海外の建設工事現場で必要とされる知識、ノウハウを増やしてもらう。

また、海外工事に精通した専門家相談員による相談業務を月4回程度開くほか、相談業務を広く周知するためのパンフレットも作成する。

建設業の海外進出支援は、政府・与党が06年7月に策定した経済成長戦略大綱に盛り込まれていた。同省は、成果報告を踏まえ、より役立つ支援メニューを検討し、08年度も事業を継続する。

19年 11月 16日

建設通信新聞